

女子ラクロス オーストラリア代表 山田幸代選手 “熟睡寝具マニフレックス”のフラグSPORT本社を訪問 ～2017年 ラクロス・ワールドカップに向けての抱負を語る～

マニフレックス・アドバイザーを務める、女子ラクロス オーストラリア代表の山田幸代選手（35）が、1月16日（月）イタリア生まれの熟睡寝具「マニフレックス」（株式会社フラグSPORT 代表取締役社長：山根崇裕、東京都港区）を訪れました。大学生でラクロスを始め、日本でもトッププレイヤーになった山田選手は、今から8年前より高いステージへ挑戦すべく、世界でも屈指のラクロス先進国・オーストラリアへと渡りました。チャレンジの最終目標は、退路を断って、オーストラリア代表でワールドカップへ出場すること。技術だけでなく圧倒的なパワーと体格の差、言葉の壁など、様々な困難を乗り越えて、山田選手はリーグ MVP を獲得するほどの活躍を見せます。それでもなお、オーストラリア代表への道は険しく、この3年間は候補にこそノミネートされるものの、最終選考のトライアウトで涙を飲んで来ました。



しかし、昨年末に行われました、今年2017年にイングランド・ギルフォードで行われます第10回ラクロス・ワールドカップのオーストラリア代表の座をかけた最終トライアウトに、山田選手は見事合格し、遂に念願のオーストラリア代表の一員として夢舞台へのチケットを手に入れられました。

女子ラクロス・オーストラリア代表は7月上旬にイングランド入り、現地でワールドカップ出場チームと練習試合を重ねて、本大会に臨みます。また、大会後にはオリンピック種目以外の世界大会であるワールドゲームが開催され、ラクロス競技も行われるために、開催国であるポーランドへ移られます。ワールドカップとワールドゲーム、大きな2つの世界大会にオーストラリア代表として参加する山田幸代選手の偉業に、心からの賛辞をお贈りしたいと思います。これまでの間、弊社は山田幸代選手を支援し続け

てまいりました。今回の歴史的ともいえる快挙は私たちの喜びでもあります。



【山田幸代選手コメント】

オーストラリア・メルボルンの自宅ではマニフレックスの「エアメッシュ」と「ピログランデ」を愛用しています。遠征や合宿、代表選考のトライアウトの際には、いつも必ず宿泊先にもオーバーレイの「マニフレックス」を持ち込んでコンディションの調整、疲労回復に役立てています。今回、念願だった女子ラクロス・オーストラリア代表にようやく選ばれた事を本当に喜んでいますが、でも、まだここがスタートラインなので、しっかり夢の舞台で世界を相手に結果を残せるように、良い準備をして臨むつもりです。世界でチャレンジした経験は日本に持ち帰って、日本ラクロス界の発展の為に還元・貢献していきたいと思っています。

<マニフレックスについて>

イタリア・フィレンツェ近郊で1962年に設立、現在世界90ヶ国に展開する、世界最大級の熟睡寝具ブランド。国立フィレンツェ大学とエルゴノミクス（人間工学）に関する共同研究を進め、製品に反映。敷き寝具全般、枕や関連商品など熟睡と健康に係るアイテムをトータルにプロデュースしている。

マニフレックス略歴

- 1962年 イタリア・フィレンツェ近郊でジュリアーノ・マニ氏によりマニフレックス社設立
- 1986年 「真空ロールアップ製法」発明
- 1993年 日本市場進出
- 2012年 マニフレックス社 創立50周年
- 2012年 12月 (株)フラグサポート大阪支店開設
- 2013年 11月 日本発売20周年
- 2015年 9月 (株)フラグサポート大阪支店開設
- 2016年 「真空ロールアップ製法」発明30周年、世界90ヶ国以上に輸出し愛用されている

<マニフレックス独自開発の高反発フォーム「エリオセル®」の特徴>

- 1 優れた体圧分散性・・・人の体は首と腰の部分に二つのS字カーブがある。眠る際の理想的な姿勢はこの二つのS字カーブが立っているときの姿勢と同じように保たれること。マニフレックスは高反発フォーム「エリオセル」の効果で理想的な寝姿勢を保つことができ、体圧を分散してくれる。
- 2 通気性/温度変化に強い・・・エリオセルはオープンセル構造で非常に通気性に優れる。湿気や汗がこもってムレることもなく、温度変化にも強いので、冬に硬くなったりせず、年間を通して高い品質を維持。電気毛布や湯たんぼの併用も可能。
- 3 耐久性・・・耐久性にも非常に優れ、マットレスにはまれな10年~15年の長期保証を実現している。
- 4 オコテックス・・・マニフレックス製品は人体・地球環境に有害なものを含まないエコロジー製品として、オコテックススタンダード100（エコロジーを証明する国際規格）の認証を取得。
- 5 真空ロールアップ製法・・・イタリアで特殊な機械を用いて体積を8分の1に圧縮。開封時に日本の空気を吸って膨らむ。この製法により、輸送において排出ガス(CO2)を抑制、コストも大幅に削減し価格に反映されている。また、工場からお客様のご自宅までほこりや雑菌などの混入を防ぎ、コンパクトな形状のため、間口の狭い住宅やスペースの限られた搬入経路の運び込みも容易。エリオセルの高反発性・通気性・耐久性の良さからこの特殊な輸送形態が実現した。

<株式会社フラグサポートについて>

株式会社フラグサポートは、代表取締役社長の山根崇裕が1993年、日本へのマニフレックス製品の輸入・販売を開始。日本・アジア総代理店を務める。2013年11月1日 日本発売20周年を迎えた。著名アスリートに愛用者が多く、健康産業の一つとして各界から注目されている。本社：東京都港区 代表取締役社長：山根崇裕

公式サイト：<http://www.flag-s.com/> フェイスブック：<https://www.facebook.com/MagniflexJP>
ツイッター：https://twitter.com/magniflex_JP

【本件へのお問い合わせ】

マニフレックス広報担当 山口 矢崎
電話 03-5410-4137 info@magniflex.jp